

# 進路だより 第2号



令和7年(2025年)  
5月27日発行  
球磨支援学校進路指導部

## 産業現場等における実習(現場実習)

高等部3年生は6月5日(木)~6月18日(水)まで、2年生は7月1日(火)~7月11日(金)まで、産業現場等における実習(以下「現場実習」)を実施します。現場実習では、一般企業や福祉事業所(就労継続支援A型事業所、就労継続支援B型事業所など)に行き、実際に働いたり活動したりすることを経験します。

将来について知る・考えるきっかけとなる大事な機会ですので、現場実習の意義・目的を理解して真剣に取り組んでほしいと思います。

### 現場実習は何のために行くのか?

- |              |                   |                |
|--------------|-------------------|----------------|
| ① 将来の生活を経験する | ② 自分に合う仕事や活動の場を探す | ③ 客観的に評価をしてもらう |
|--------------|-------------------|----------------|



### 現場実習を経験して見えてくるもの・今後に生かすこと

① 卒業後の生活リズムをイメージし、家庭生活を見直して整えていく。

生活



② どんな仕事・活動の場が向いているのか考え、自己理解(自分の強みや課題を知ること)を深める。

進路選択



③ 実際の仕事・活動の場において、どのような力が求められるのかを知り、これからの目標を立てる。

社会で求められる力



## ○●○働くうえで求められる力とは…?○●○

- ・あいさつや返事ができる(素直な心)
- ・仕事の仲間と仲良くできる(きまりを守ること)
- ・報告・連絡・相談ができる
- ・向上心がある(学ぶ意欲)
- ・自分で考える力
- ・仕事への興味関心(責任感)
- ・感謝の気持ち、思いやり
- ・体力(心と体の健康管理) など

作業ができることだけでなく、「あいさつができる」「決まりを守って、人と仲良くできる」「報告・連絡・相談ができる」「最後まで取り組むことができる」などのことが社会では求められます。

## 実習にあたっての家庭の役割

現場実習は、実習を受け入れていただく事業所の善意で成り立っています。私たちにとっては重要な学習であっても、事業所にとっては受け入れにあたって様々な負担のかかる取組でもあります。そのことを念頭に、学校も家庭も、実習先への「感謝」と「礼節」を忘れず、実習に臨む必要があります。御理解と御協力をよろしくお願ひいたします。

### (1) 事前挨拶／評価会

現場実習を実施するにあたり、実習前に実習先に挨拶を伺います。本人、保護者、担任が実習先へ行き、担当者の方と顔合わせを行い実習の打ち合わせをします。生徒が実習への見通しをもつための重要な学習です。

現場実習の終盤には評価会を設けています。本人、保護者、担任、実習先の担当者で実習の振り返りを行います。評価できる面や課題となる面を共有する貴重な機会です。



### (2) 生活リズムの確立

将来の生活のリハーサルとして、規則正しい生活を送ることがとても大切です。生徒が普段から意識した生活ができるよう御配慮をお願いします。また、身支度は余裕をもって行い、普段以上に意識をしてください。

### (3) 遅刻・欠席連絡

病気や家庭の都合でやむなく実習を休む際は、必ず学校と実習先へ連絡してください。



### (4) 実習日誌

実習中は毎日、実習日誌に生徒がその日の実習内容や反省を書きます。実習先からもコメントをいただきますので、保護者の方も必ず目を通してください、保護者記入欄に健康状態や帰宅後の様子などの記入をお願いします。なお、実習先の状況により、事業所欄の記入が難しい場合もあることを御理解ください。

### (5) 情報交換・相談

現場実習は、学校を通じて依頼をしています。保護者の皆様が実習先へ依頼したいことや疑問に思うことなどありましたら、まずは担任へ御相談ください。

## 現場実習先(予定)の一部をご紹介します!!

一般事業所:九州武蔵精密株式会社(製造業)、株式会社ニシムタ(小売業)、公立多良木病院  
(介護・看護)、球磨衛生設備管理公社(サービス業【清掃】)

A型事業所:サンサイド、済生会ウイズ

B型事業所:友愛苑

生活介護事業所:障がい者支援施設けやき、つつじヶ丘学園